



北川建材工業(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポゾリス No. 70-250
 種類 AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10 以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	48	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	-60 ~ +90	+5	+5
		終 結	-60 ~ +90	+5	±0
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	123	127
		材齢28日	110 以上	117	114
	長さ変化比 %	120 以下	99	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	97	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.20 kg/m^3 性能確認試験 3.19 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年06月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01 %	3.19 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.01 kg/m^3	1.1 %	3.19 kg/m^3	0.04 kg/m^3

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm^3 , 20°C)	1.04 ~ 1.08	1.06

注記. この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 $250\text{ml}/\text{C}=100\text{kg}$ (原液換算)



北川建材工業(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポゾリス No. 8-250
 種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10 以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	56	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	+60 ~ +210	+80	+85
		終 結	0 ~ +210	+85	+85
経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—	
	空気量 %	— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	—
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	—
		材齢7日	110 以上	120	121
		材齢28日	110 以上	118	116
	長さ変化比 %	120 以下	104	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	96	—	

- 注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.31 kg/m^3 性能確認試験 3.30 kg/m^3
 注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年06月 の試験結果である。
 注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.04 %	3.30 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.02 kg/m ³	0.5 %	3.30 kg/m ³	0.02 kg/m ³

- 注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月 の試験結果である。
 注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月 に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センター で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.08 ~ 1.12	1.10

- 注記. この表に表示している試験値は、2020年12月 の試験結果である。
 注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 GX0.25% (粉末換算)



北川建材工業(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポリヒード 15S
 種類 AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュ コンクリート	減水率 %	10 以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	52	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	-60 ~ +90	+55	+25
		終結	-60 ~ +90	+60	+25
経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—	
	空気量 %	— 以内	—	—	
硬化 コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	131	128
		材齢28日	110 以上	120	117
	長さ変化比 %	120 以下	100	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	95	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年06月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.02 %	3.00 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.04 kg/m ³	0.5 %	3.00 kg/m ³	0.02 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

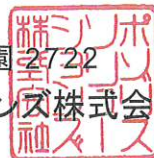
注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.01 ~ 1.13	1.07

注記. この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX1.0%



北川建材工業(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターポリヒード 15SR
 種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10 以上	15	15	
	ブリーディング量の比 %	70 以下	64	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	+60 ~ +210	+95	+85
		終 結	0 ~ +210	+95	+85
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空気量 %		— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	110 以上	133	130
		材齢28日	110 以上	120	121
	長さ変化比 %	120 以下	100	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	93	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.00 kg/m^3 性能確認試験 3.00 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年06月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.02 %	3.00 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.04 kg/m ³	1.2 %	3.00 kg/m ³	0.04 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.01 ~ 1.13	1.08

注記. この表に表示している試験値は、2020年12月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX1.0%



北川建材工業(株)

御中

2021年01月度～2021年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 マスターグレンイウム SP8SV
 種類 高性能AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	18 以上	18	18	
	ブリーディング量の比 %	60 以下	16	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始発	-60 ~ +90	+35	+25
		終結	-60 ~ +90	+25	+35
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	4.0	4.5
空気量 %		±1.5 以内	-0.7	-0.5	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—	
		材齢7日	125 以上	155	150
		材齢28日	115 以上	139	139
	長さ変化比 %	110 以下	96	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	97	—	

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 $3.15\text{kg}/\text{m}^3$ 性能確認試験 $3.15\text{kg}/\text{m}^3$

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年11月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年05月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューション(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl⁻)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 %	3.15 kg/m ³	0.00 kg/m ³
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.03 kg/m ³	0.9 %	3.15 kg/m ³	0.03 kg/m ³

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年11月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2020年08月に ポゾリス ソリューション(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm ³ , 20℃)	1.03 ~ 1.12	1.05

注記. この表に表示している試験値は、2020年11月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

北川建材工業㈱

御中

種類 AE減水剤 標準形 (I種)

商品名 チューポールEX20

〒443-8617 愛知県蒲郡市港町2番5号

竹本油脂株式会社

☎ (0533) 63118



1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70以下	55	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差分	始発	-60～+90	+10	+5
		終結	-60～+90	+10	+10
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空気量 %		—	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	118	118
		材齢28日	110以上	114	113
	長さ変化比 %	120以下	98	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	92	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.60 kg/m^3 性能確認試験 0.60 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。
ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.03%	0.60 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.03 kg/m^3	5.7%	0.60 kg/m^3	0.03 kg/m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールEX20 (20%溶液) の品質

化学混和剤中の含有量		密度 ($\text{g}/\text{cm}^3, 20^\circ\text{C}$)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.01 %	1.1 %	1.04 ~ 1.06	1.051

注記 この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。

〒 529-1303 (45104)

滋賀県愛知郡愛荘町長野72-4

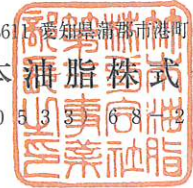
北川建材工業㈱

御中

〒443-8615 愛知県清海市港町2番5号

竹本油脂株式会社

☎(053)568-2118



種類 AE減水剤 遅延形 (I種)

商品名 チューポールNR20

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	10以上	13	13	
	ブリーディング量の比 %	70以下	52	—	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	—	—	—	
	凝結時間の差分	始発	+60～+210	+80	+80
		終結	0～+210	+85	+80
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空気量 %		—	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	—	—	
		材齢2日(5℃)	—	—	
		材齢7日	110以上	118	119
		材齢28日	110以上	114	115
	長さ変化比 %	120以下	98	—	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	92	—	

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.60 kg/m^3 性能確認試験 0.60 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。

ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.01%	0.60 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.03 kg/m^3	4.8%	0.60 kg/m^3	0.03 kg/m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年8月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューポールNR20 (20%溶液) の品質

化学混和剤中の含有量		密度 (g/cm^3 , 20℃)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.00 %	1.0 %	1.04 ~ 1.06	1.051

注記 この表に表示している試験値は、2020年8月の試験結果である。